

自分磨き 決意新たに3203人



参列した学生・父母を前に式辞を述べる佐藤学長

本学は4月8日、令和4年度入学式を、ハイコ横浜国立大ホールで午前と午後に分けて挙行し、新入生3203人が入学した。新型コロナウイルス感染症防止対策を講じた上で、父母の来場も可能とし、会場の様子をライブ中継するとともに、収録映像を後日ホームページで公開した。

午前の部では、政経、体育、経営の3学部と政治学、経済学、スポーツ・システム、救急システム、経営学の大学院5研究科、午後の部では、理工、法文、21世紀アジアの4学部と工学、法学、総合知的財産学、人文科学、グローバルコアの5研究科の新入生が式典に臨んだ。

令和4年度入学式

佐藤学長 式辞
大澤理事長 祝辞
道徳の核心見抜く教養人に
精神的な自立を確立しよう

佐藤学長は式辞で、緊迫するロシアによる軍事侵襲に恐れ、「自らの思考の枠を超えた事態に向き合うために、道徳の下に物事の核心を見抜く軸足を持つた教養人になってほしい」と述べ、それに応える本学の教育理念と教育指針を説いた。さらに、「書物に頼り、教職員や仲間との語り合いを通して世の中の多様性と多面性を知る機会としてほしい」と充実した大学生活への期待を示した。

大澤理事長は祝辞で、大学での学びに必要なのは、ゆるぎない信念と自己責任を伴う覚悟を持つ「精神的な自立」とし、その上で、国士館での出会い、大切にし、親友と呼べる生涯の宝物を見つけてほしいと励ましの言葉を贈った。

新入生代表宣誓は、午前の部で田中洋志さん(経営学部)、午後の部で鹿取初姫さん(文学部)が、それぞれ力強く誓いの言葉を述べた。

在校生代表の辞では、午前の部で小川隆成さん(体育4年)、午後の部で優勝した佐藤佳さん(経営3年)が登場し、新入生を歓迎するスラスパフォームで会場を沸かせた。

副専攻制度スタート

「防災」「AI」学部超えて

本学は令和4年度入学式から新たな学びの枠組みとして副専攻制度を全学的に導入した。副専攻とは、所属する学部・学科等の学び(主専攻)以外に付加価値となる学びとして、学生の多様な関心と目的に応じ、学部の枠を超えたさまざまな知識や技能を体系的に幅広く学修することとができる制度で、所定の要件を満たすとプログラムを修めたことを大学が認定する「修了証」が卒業時に発行される。

本学では「防災リーダー副専攻」と「AI・データサイエンス副専攻」の2つのプログラムを開設。「防災リーダー」では災害に対応するための知識と技術を習得し、地域社会に貢献するリーダー的人材を養成。「AI・データサイエンス」では、AIやデータサイエンスの知識と技能の基礎を身につけ、統計学やプログラミングを駆使してデータに基づく問題解決の手法を学ぶ。いずれのプログラムも、学部の枠を超えて、統計学やプログラミングを駆使してデータに基づく問題解決の手法を学ぶ。

春期授業 対面で

セーフティチームなお警戒

本学は4月12日から春期授業を開始した。令和3年度と同様、授業は原則対面とし、一部の科目でオンラインを活用する。各キャンパスでは、授業開始に合わせクラブ紹介やフォーラムなどが行われ、多くの学生で賑わいをみせている。コロナ下での生活が続く中、教職員によるセーフティチームが学生食堂などを巡回し、引き続き注目を呼びかけている。

留学生36人 待望の来日へ

政府による外国人入国の新規入国の緩和措置を受け、来日できずいたが、入国できることになり、4月9日の新入生オリエンテーションに早くも来日した。大学生生活に早くも慣れ、友人をつくりたい」と期待を膨らませた。

学生生活支援 アプリで情報発信

本学は、このほど、学生生活支援ポータルサイト「アプリ」の提供を開始した。アプリでは、奨学金や学食費、クラブ・サークル情報、生活を送る上で大切な情報を発信し、学生が気軽に情報を得られるようになっている。

「ここからだのほっとライン」開始

健康相談 24時間電話で対応
本学は4月から「国士館内」で従来より開設されている「ここからだのほっとライン」を開始した。本サレは、健康に関する相談に、医師・保健師・看護士などが24時間年中無休で電話対応する。また、学生生活や家庭での悩みなどは臨床心理士などの専門家から電話やメールで相談できる。詳しくは、面談でカウンセラーを受けることが可能となる。学

健康相談 24時間電話で対応
本学は4月から「国士館内」で従来より開設されている「ここからだのほっとライン」を開始した。本サレは、健康に関する相談に、医師・保健師・看護士などが24時間年中無休で電話対応する。また、学生生活や家庭での悩みなどは臨床心理士などの専門家から電話やメールで相談できる。詳しくは、面談でカウンセラーを受けることが可能となる。学



新たな友人と笑顔をみせる新入生ら

中高入学式

「人としての土台を」



19年ぶりに定時制課程と合同で挙行した入学式は、新入生1000人が参加した。式では、新入生代表宣誓が行われ、田中洋志さん(経営学部)が、建学の精神を身につけて努力することを誓った。その後は新入生の保護者代表があいさつし、全員で国士館歌を静聴し、閉式した。

緊急支援 5月実施で準備

国士館大学教育後援会(3月卒業生を含む)、教職員および本学園業務に従事する関係者などを対象に、5月14・15日に世田谷キャンパス、同21・22日に多摩キャンパスで実施する方向で準備を進めている。

緊急支援 900万円

教育後援会が奨学金に

前年度に続く措置。また、2月26日に世田谷キャンパスで開いた役員会で、学生および保護者が不安や悩みを24時間いつでも相談できる電話サレの学外システム導入について審議し、令和4年度予算に計上することを決めた。不安定な社会情勢が続く中で、心身の健康を保ち豊かな学生生活を送れるよう支援を拡大する。



題字は創立者 柴田徳次郎筆
発行所 学校法人国士館
〒154-8515 東京都世田谷区世田谷4-28-1
編集 広報課
☎ 03-5481-3115



国士館大学新聞はウェブサイトでもご覧いただけます



www.kokushikan.ac.jp/information/public_relations/news_paper/
年4回・25日発行
(1・4・7・10月)

卒業生の皆様へ
いつも国士館大学新聞をご愛読いただき、ありがとうございます。
発送停止やご住所の変更は下記までご連絡ください。よろしくお願いいたします。

同窓会事務局
TEL : 03-3413-7303
[平日 9:00 ~ 17:00]

今号の紙面

- ▼学長講話 防災教育で新入生の学び開始
 - ▼感染対策徹底し卒業式挙行
 - ▼防災士295人合格 防災教育の成果続々
 - ▼きめ細かい就職活動支援 内定者の声も
- 2面
4面
5面
7面

令和4年度 国士館大学父母懇談会

詳細・お申込みは個別にお送りする案内状または大学WEBサイトをご覧ください

開催日	会場	対象	おまなプログラム
5/22 SUN	世田谷キャンパス	政経・理工・法・文・経営学部 2、3年生のご父母	全体会(学長挨拶・教育後援会挨拶・就職状況概要説明) 学部懇談会・個別面談
6/25 SAT	多摩キャンパス	体育学部 2、3年生のご父母	全体会(学長挨拶・教育後援会挨拶・学部長挨拶・就職状況概要説明) 各学科説明会・個別面談
6/25 SAT	町田キャンパス	21世紀アジア学部 1～4年生のご父母	全体会(学長挨拶・教育後援会挨拶・学部長挨拶・学部概要の説明 就職状況概要説明)・個別面談
7/10 SUN	福岡県(福岡)	全学部・全学年 九州7県、沖縄県在住のご父母	全体会(学長挨拶・教育後援会挨拶・就職状況概要説明) 個別面談・就職相談・合同懇談会
9/4 SUN	静岡県(浜松)	全学部・全学年・岐阜、静岡、愛知 三重、山梨県在住のご父母	
9/18 SUN	新潟県(新潟)	全学部・全学年・長野、新潟、富山 石川、福井県在住のご父母	
10/2 SUN	群馬県(高崎)	全学部・全学年 茨城、栃木、群馬県在住のご父母	

※新型コロナウイルス感染状況により実施方法を変更する場合があります。最新情報は本学ホームページでご確認ください。

ご参加お待ちしております!

国士館大学 KOKUSHIKAN

教育後援会

教育後援会役員が受付に協力

図書閲覧の様子

対象地区以外に在住の方のご参加も受け付けていますので個別にご相談ください

キャリア支援課員による就職相談

大学とご父母のみなさまとの理解を深める直接的なコミュニケーションの場です!

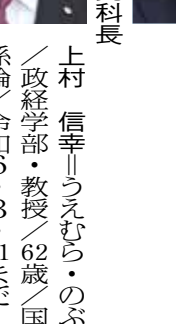
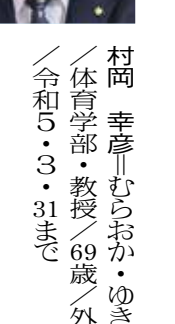
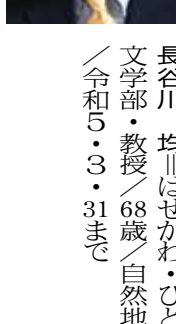
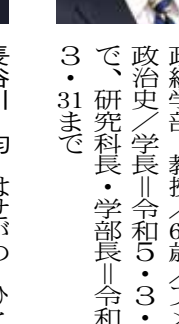
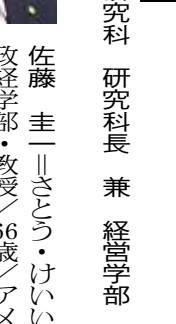
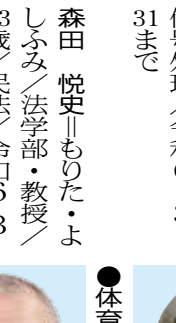
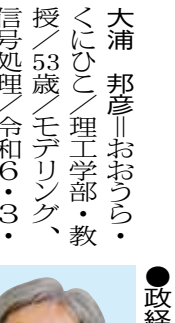
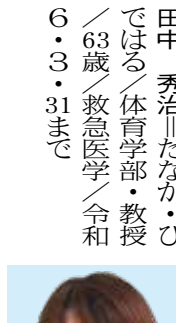
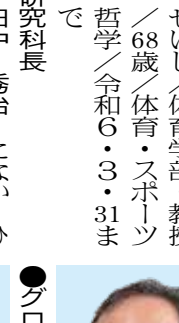
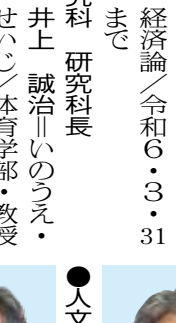
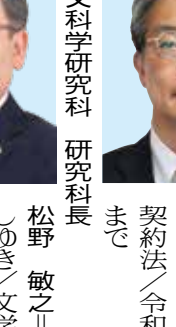
学科説明会 多摩キャンパス

教員との個別面談 町田キャンパス

地区会場の様子

お問い合わせ
国士館大学 教務部教務課
03-5481-3203

(4月1日現在)

 ●政治学研究科 研究科長 上村 信幸 ㊦えむら・のぶゆき 政経学部・教授 62歳 国際関 係論 令和6・3・31まで	 ●副学長 村岡 幸彦 ㊦むらおか・ゆきひこ 体育学部・教授 69歳 外科学 ／令和5・3・31まで	 ●副学長 長谷川 均 ㊦はせがわ・ひとし 文学部・教授 68歳 自然地理学 ／令和5・3・31まで	 ●副学長 佐藤 圭一 ㊦さとう・けいち 政経学部・教授 66歳 アメリカ 政治史 学長 令和5・3・31ま で 研究科長 学部長 令和6・ 3・31まで	 ●学長 兼 経営学研究科 研究科長 兼 経営学部 学部長 附置研究所役職者は次のとおり 【凡例】役職名 氏名 所属 学部・職名 年齢 専門 任期	役職者 紹介
 ●法学研究科 研究科長 森田 悦史 ㊦もりた・よし しなみ 法学部・教授 63歳 民法 令和6・3・ 31まで	 ●工学研究科 研究科長 大浦 邦彦 ㊦おつら・ くにひこ 理工学部・教 授 63歳 モテリング、 信号処理 令和6・3・ 31まで	 ●救急システム研究科 研究科長 田中 秀治 ㊦たなか・ひ ではる 体育学部・教授 63歳 救急医学 令和 6・3・31まで	 ●スポーツ・システム研究科 研究科長 井上 誠治 ㊦いのうえ・ せいじ 体育部・教授 68歳 体育・スポーツ 哲学 令和6・3・31ま で	 ●経済学研究科 研究科長 許 海珠 ㊦こ・かいじ ゆ 政経学部・教授 60 歳 中国経済論 アジア 経済論 令和6・3・31 まで	●経済学 研究科長
 ●体育学部 学部長 山口 嘉和 ㊦やまぐち・ よしかず 体育学部・教 授 68歳 消化器病学 令和6・3・31まで	 ●政経学部 学部長 岩元 浩 ㊦いわもと・ こういち 政経学部・教 授 65歳 財政学、地方 財政学 令和6・3・31 まで	 ●グローバルアジア研究科 研究科長 高橋 伸子 ㊦たかはし・ のぶこ 21世紀アジア学 部・教授 60歳 会計学 ／令和6・3・31まで	 ●グロバールアジア研究科 研究科長 松野 敏之 ㊦まつの・と しのき 文学部・教授 45歳 中国哲学 令和 6・3・31まで	 ●人文科学研究科 研究科長 三浦 正広 ㊦みつら・ま さひろ 法学部・教授 58歳 著作権法、著作 契約法 令和6・3・31 まで	●総合的財産法学研究科 研究科長
 ●防災・救急救助総合研究所 所長 島崎 修次 ㊦しまざき・ しゅじ 救急システム 研究科・客員教授 81歳 ／救急医学 令和7・3・ 31まで	 ●21世紀アジア学部 学部長 表 きよし ㊦おもて・き よし 21世紀アジア学 部・教授 63歳 日本文 学 令和6・3・31まで	 ●文学部 学部長 仁藤 智子 ㊦にとう・さ とこ 文学部・教授 58 歳 日本史 令和6・3・ 31まで	 ●法学部 学部長 飯塚 真 ㊦いづか・ま こと 法学部・教授 58 歳 民法 信託法 金融 法 令和6・3・31まで	 ●理工学部 学部長 本田 康裕 ㊦ほんだ・や すひろ 理工学部・教授 67歳 機械力学、自動 車工学 令和6・3・31 まで	●理工学部 学部長



好きな授業

おもしろい授業は?



学びも遊びも、
今しかできないことを

大学生の間に

叶えたい夢は?



将来、

どんな人になりたい?



最近ハマっている

ことやモノは?



国士館大学に

進学を決めた

理由は?

大学周辺の

よく行くお店は?



好きな言葉

座右の銘は?



TOKIMEKI KOKUSHI

キラリ輝く、国士館大生をご紹介

トキメキ

KOKUSHI



国士館大学公式 Instagram で掲載している在学生紹介コンテンツ「トキメキ KOKUSHI」。

新時代を切り拓く魅力ある学生たちをフォト×インタビュー形式で発信しています。

国士館大学に入学した理由、好きな授業、学生生活での思い出など、懐かしさと新しさを感じていただける内容となっています。

Instagram のアカウントをお持ちでない方は、トキメキ KOKUSHI 特設サイトからご覧いただけます。



トキメキ KOKUSHI

<https://www.kokushikan.ac.jp/tokimeki/>

© kokushikan_university

学校法人国土舘 募金事務室 創立 110 周年記念事業募金委員会
東京都世田谷区世田谷 4-28-1 Tel : 03-5451-8207

